



学校だより

自立真明 Part2

学校教育目標

自立心に富んだ 共に学び合う子の育成

第34号 令和2年1月23日

鯖江市神明小学校

校長 加藤 健二

大寒を迎えても、全く雪が降りません。生活する上ではありがたいことですが、観測史上最も降雪量が少ないということで、スキー場など困っている方々もいるようです。昨年この時期の学校だよりには、「インフルエンザ警報発令中」という記事を掲載しました。昨年この時期には3学級が学級閉鎖となり、器械運動の授業公開を中止させていただきました。本校では、現在インフルエンザの流行の気配はありませんが、市内でも学級閉鎖の学校が増加しています。特に、週休明けの月曜日に一気に増えるという傾向があります。スポーツ少年団などで他校の子どもたちと交流する場合や買い物などで大勢の中で行動する場合などは特に気を付けていただき、手洗い・うがいやマスクの着用など予防に心がけてください。

★県の低学年体育支援事業と市の体育大好き支援事業・・・ダンスに挑戦！



16日(木)と17日(金)に、県の低学年体育支援事業として、2年生がスポーツクラブルネッサの玉木さんを講師に迎え、「リズム・ダンス」の学習を行いました。perumeの「チョコレート・ディスコ」の曲に合わせて、いろいろな動きを取り入れながら、楽しくダンスをしました。



また、21日(火)には、市の体育大好き支援事業で味寺さんを講師に、ヒップホップ系のダンスの学習をしました。WANIMAの「ともに」の曲に合わせて、講師の先生の動きを見ながら一生懸命動いていました。ステップなど難しい動きもありましたが、慣れるにつれて動きが大きくなり、笑顔も増えてきていました。

★冬季パワフルタイム、なわとび運動・・・2月下旬までの水、金に実施



冬の体力づくりとして、週2回パワフルタイムでなわとび運動に取り組みます。17日(金)に第1回目を行いました。水曜日は1・3・6年生が体育館、2・4・5年生は廊下で行い、金曜日は場所を交代して行います。前跳び、後ろ跳び、あや跳び、二重跳びなど学年ごとに挑戦する種目を決めて、二人ずつペアになり回数を数え合います。回数はパワフルカードに記入して、意欲向上につなげることになっています。なわとび運動は、持久力や瞬発力、巧緻性を高めることができる運動であり、たくさんの技があるので、できる技を増やしたり回数を増やしたりすることに挑戦する楽しみや上達する喜びを味わいやすい運動でもあります。また、心拍数を高めるなわとび運動は算数の学力向上にも効果が見られるという研究もあります。

★12月生まれ、バースデー給食・・・待ちに待ったバースデー給食



12月に実施予定でしたが、インフルエンザが流行してきたので延期になっていた2・4・6年生の12月生まれのバースデー給食を16日(木)に行いました。給食委員の進行で、待ちに待ったバースデー給食が始まりました。テーブル毎に自己紹介をしたり、ドキドキしながらのビンゴゲームを楽しんだり、いつもと違った給食を楽しむことができました。ビンゴで先着5名に贈られるおかわり優先券がもらえた人は大喜びでした。また、全員にデザートが一品プレゼントされました。

★市器械運動強化練習会2回目・・・5年生6名が参加！



18日(金)に、立待体操体育館で市内の5・6年代表が参加して、2回目の市器械運動強化練習会が行われました。本校では1回目の練習会には6年生の代表が参加したので、今回は5年生が6名参加しました。ここで習った技や練習方法を、各学校の友だちに教えることが期待されています。講師は鯖江体操スクールで指導している体操専門の超一流の先生たちでした。



そして、21日(火)からは31日(金)に開催される第33回市小学校器械運動交歓会に出場する選手の練習会が始まりました。練習の第一段階として、この日は自分のできる技の確認をしました。本番まで、技がきれいにできるように練習したり、技を組合わせて発表技を考えて練習したりします。30日(木)には、休み時間に体育館で本番のような緊張の中で、演技の公開を行う予定です。

★4年生、校外学習・・・福井駅周辺の散策とスケート体験



4年生が、21日(火)に福井駅周辺に校外学習に出かけました。社会科の学習で「福井城、結城秀康、松平春嶽、岡倉天心」のことを調べ発表し合っているのも、県庁のお堀内や中央公園に興味をもって散策することができました。特に、お堀にかかる御廊下橋や天守跡、福の井を熱心に見学していました。ハピリンクでは講師の先生に指導していただき、スケートに挑戦しました。はじめての子どもたちも、楽しそうに取り組んでいました。今回の活動は、実行委員を募って計画し、しおりの作成など子どもたちが中心となって活動を進めました。